

流域治水の具体的な取組み内容

下記のとおり流域治水の具体的な取組み内容を報告します。

(企業等名称：大東建設株式会社)

<p>目的や背景</p>	<p>当社は、平成 25 年 7 月より地域貢献を目的として愛リバー・サポーター制度に登録し、河川美化清掃活動を行ってきました。</p> <p>平成 30 年 7 月豪雨災害を経験し、大自然の驚異を感じ、また災害発生時において建設企業の重要性を再認識し、これから、いつ起こるか分からない水災害の被害を最小限にするためにも流域治水に取り組んでおります。</p>
<p>取組み内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 雨水タンクの設置 (5 個 12,600ℓ) ② 非常電源用の確保 (5 台以上) ③ 水災害に備えた資機材の確保 (ブルーシート、大型土嚢、トラロープ、杭、移動可能な船) ④ 防災士の取得 (4 名取得) ⑤ 河川の清掃ボランティア活動 (年 2 回) (肱川愛リバー・サポーター団体H25.7 認定 活動開始H25.10) ⑥ その他 (河川点検士 1 名資格取得)
<p>取組状況が分かる写真</p>	<p>① 雨水タンクの設置</p>    

② 非常電源用の確保

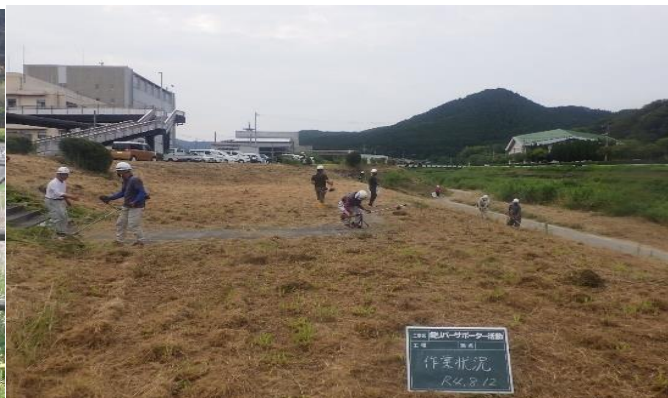


③ 水災害に備えた資機材の確保



④ 防災士の取得 (4名取得)

⑤ 河川の清掃ボランティア活動



⑥ その他 (河川点検士 1名資格取得)

その他

建設企業に求められる地域防災の担い手として、今後も河川の清掃ボランティア活動や防災士の資格取得を進め、平成30年災での教訓をいかし、地域治水活動を通じた活動に取り組んでいきたいと思ひます。